

【点鐘・ロータリーソング】
“それでこそロータリー”

【来客紹介】

◎ゲストスピーカー
“イニシエーション・スピーチ”

卓話者
メンバー 大河内さん、山木さん

○ビジター

東京浅草RC 中川雅雄氏
東京芝RC 金沢剛喜氏

【会長報告】

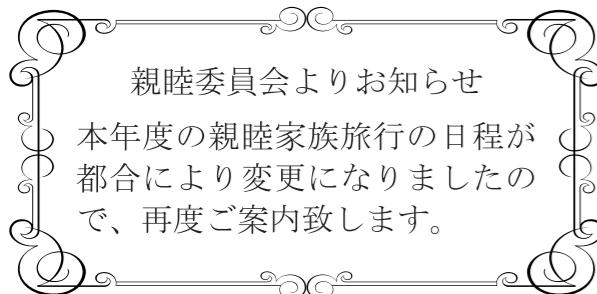
- IMの登録11/12の登録促し
- 防災会10/5の参加促し
- その他

【幹事報告】

- 来週夜間例会(クラブ協議会)です。
ガバナー補佐訪問です。(委員長欠席の時は代理を)
- クラブ協議会用報告書は次週会議の席で配ります。
- なお、平均年令63.8才、平均入会歴16年。

【委員会報告】

- 出席率報告・出席委員会(石川さん)
- 環境保全委員会(田宮さん)
- 職業委員会(田宮さん)
10/5防災を体験する会について、現在30名ぐらい。申込期間延長しますので、1人でも多くの参加をお願いします。
- ニコニコ報告(小川(守)さん)
- 本日の司会(小川(隆)さん)



【ニコニコBOX】

東京浅草RC

[中川氏] 廣田会長、河原会員にはお世話になっています。これからもよろしくお願いします。

出席者	欠席者	出席率	前々回の出席率の訂正
会員 44名中 30名	14名	76.92%	85.37%

[廣田さん] 本日は山木さん、大河内さん、ご苦労様です。マイペースでやって下さい。又、友人の中川さんが来訪してくれました。歓迎します。

[今井さん] 愛車の修理完了です。

[宮城さん] 一年間プランを詰めてきた仕事が先程、内定いただきました。明日契約です。という訳で、初めて軽トラで例会に出勤しました。

[山本さん] 先日、人間ドックで乱暴な女医に胃カメラ、喉に穴が開いたみたいです。大河内さん、山木さん、イニシエーションスピーチ頑張って下さい。

[大塚(一)さん] 祭が台風で半休になりました。相手が台風ではしかたないです。来週から5週間出席が出来ません。ごめんなさい。

[滝澤(健)さん] 台風一過でめっきり秋らしくなりました。

[大沼さん] 暑さ寒さも彼岸まで一涼しくなってきました。

[長谷川さん] 山本さん、小池さんと仲良く人間ドックに行ってきました。

[小川(隆)さん] 朝晩大変涼しくなり、皆様、風邪を引かないように。

[小川(守)さん] 今日は何か良い事があります。

[河端さん] 申し訳ありません。上期営業の大詰めのため、イニシエーションスピーチを順延させて頂きます。申し訳ございません。

[榎本さん] 御見舞申し上げます。

[田尻さん] 出席委員会の石川委員長が夢枕に立ちましたので、本日例会出席されて頂きました。

本日合計	32,000円
累計	530,000円

【卓話】

9月19日の卓話は、“イニシエーション・スピーチ”と題して、メンバー大河内さん、山木さんにお話いただきました。



東京向島ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

向島

RI会長方針 ロン・バートン
 ロータリーを実践し
 みんなに豊かな人生を

会長方針 廣田 健史
 ロータリーを語り
 友情を深めよう!

東京向島ロータリークラブ
 ●会長: 廣田 健史
 ●幹事: 今井 達
 ●庶務委員長: 小池 肇

例会日: 木曜日 12:30~13:30
 例会場: 東武ホテルレバント東京
 TEL 03(5611)5611
 FAX 03(5611)5629
 事務局: 墨田区錦糸1-1-5 Aビル6階
 TEL 03(5637)4606
 FAX 03(5637)4611

2013年9月26日(第2139回)例会

本日の卓話

「クラブ協議会(夜間例会)」

10月3日の卓話

「唯識を現代に生かす」
卓話者 米山留学生
金範松氏
紹介者 小林さん

委員会情報

新世代奉仕委員会に出席して

●青少年新世代奉仕の経緯

「新世代」と言う言葉は、ルイス・ビセンテ・ジアイ元RI会長が初めて発信された言葉です。ジアイ元会長は、若い人達にロータリーのプログラムにもっと参加してもらう事こそロータリーの将来を確かなものとするカギであると確信され、2010年4月にシカゴでの規定審議会で四大奉仕から五大奉仕として新世代奉仕部門を加える手続き要覧の改正が決議されました。

●R I の公式資料

「新世代奉仕入門」

「未来のロータリアンカード」

昨年度、地区委員会が作成しました「新世代奉仕ガイドブック」を取り寄せてご覧頂きたいと思います。

●青少年(新世代)の為のR I 常設プログラム

ロータリーに於ける青少年奉仕とは、ロータリアンが10代、20代の若者の成長に如何にお手伝いするかにあります。ロータリアン専門の職業奉仕分野が中軸となるかと思いますが、社会奉仕でも国際奉仕でも活動分野は問いませんとの事でした。

活動ガイドとしては、RIは以下の4つの常設プログラムを定めています。

- 1) インターアクト 12歳～18歳 133の国々で 12,300のクラブ
- 2) ローターアクト 18歳～30歳 167の国で 8,000のクラブ
- 3) 青少年交換 15歳～19歳 毎年 約8,000名の学生
帰国してROTEXとして協力
- 4) RYLAプログラム 14歳～30歳 青少年育成プログラム
で当地区未提唱クラブ

2580地区では、インターフェス提唱は12クラブ、ローターアクト提唱は10クラブです。具体的には小川まで問合せ下さい。

新世代奉仕委員長
小川 守一



ロータリーの徽章の歩み

文明の産物を運ぶために思いついた車輪は、歴史以前のものである。しかし、それがいつ、どこで発明されたものであるかは誰も知らない。多分、紀元前の末期、小アジアかヨーロッパで発明されたのではないかといわれている。

ロータリー誕生の年に歯車も生まれた

世界中のロータリーの組織を象徴するため考案された歯車は、1905年（明治38年）ロータリー誕生の年に生まれている。これは、ロータリー最初のクラブの彫刻家であったモンターギュー M. ベアが、シカゴの元気あふれる若い職業および専門職業人の新しいグループの徽章として、簡単に、かつ素朴な形の車輪を描いて、これをクラブに持参し提供したことに始まるのだ。創設者ポール・ハリスは、モンティーに対し幾つかの試案の提示を求めた結果、ポールはじめ一同が一致して賛成したのが、この車輪である。つまり、車輪は皆に親しまれた象徴であり、車輪は第一 Rotate するからであった。

これが今日、襟章として、道標として、カフスボタンとして、ネクタイとして、その他例会の襟章に、壁掛けに、レターヘッドに、その他いわゆるロータリーを象徴する記号として使われている歯車の始まりである。

モンティーの考案のままの車輪は、そのままでは続かず、その後幾多の改良が行われ、これではあまりに簡単すぎるという見地から、モンティー・ベア自身、さらに車輪の下の部分に、雲のようなデザインを加えた。しかし、その後、幻燈のスライド製作者である "Long Tom" Philip は雲の部分をさらに広げてその上にリボンをつけ、これに Rotary Club の文字を入れた。つまり車輪が現実に動いていく体裁を整えたデザインにしたのであった。



ロータリー情報

すみだトピックス

日本で唯一のガラス器市！「すみだガラス市」

秋の「すみだガラス市」が、大横川親水公園イベント広場で開催されます。

加盟16社が東京都伝統品「江戸硝子」「江戸切子」その他ガラス製品を特別価格で販売します。

◆日時：2013年10月5日(土)・6日(日) 10:00～16:00 ※雨天決行

◆場所：大横川親水公園「長崎橋跡イベント広場」（東京都墨田区亀沢4丁目付近）

◆主催：社団法人東部硝子工業会

「すみだガラス市」は、平成4年墨田区が提唱した「一から始める」運動に賛同して、一般社団法人 東部硝子工業会・ガラス同業市実施委員会に加盟するガラス製造各社が始めました。

墨田区で開かれている唯一の市であり、ガラス器だけの市は日本で唯一です。

東京の地場産業として主に墨田、江東、江戸川区で手作りガラス工場が活躍しています。

それらの工場で職人たちが作っている硝子器を展示販売することで、東京にもこんな企業が活動していることを広く消費者の皆さんに知っていただこうと運動しています。

当初は毎月15日にガラス市を開いていましたが、2年を過ぎた頃から少し間隔を空けて開催するようになり、現在も墨田区等のご支援を頂いて継続しております。

平成14年には手作りの硝子器が東京都の伝統工芸品「江戸硝子」として都知事より指定され、平成15年度から24年度までに合わせて25名の東京都伝統工芸士が誕生しました。

月刊向島俱楽部

30万人が来場する区内秋最大の行事！「すみだまつり・こどもまつり」

◆日時：2013年10月12日(土)・13日(日) 10:00～18:00 ※13日は～17時まで

◆場所：錦糸公園、墨田区総合体育館（墨田区錦糸4-15-1）

「すみだまつり・こどもまつり」は、毎年約30万人の観客で賑わい、区内における秋の最大の行事となっています。

世代を越えて区民が交流し、家族全員が楽しめる「すみだまつり」と、こどもたちの安全で健やかな成長を願い、友情と連帯の輪を広げる「こどもまつり」、どちらも、区民の皆さんと手を携えてつくりあげた、楽しい企画盛りだくさんのふるさと「すみだ」のおまつりです。

昭和51年の第1回は「環境をよくする運動」の一環「環境まつり」として実施されました。その後、各種団体が参画し「区民まつり」と名称を変えて行われました。

昭和55年の第5回からは、地域の連帯と交換の輪を広げるため「すみだまつり」と名称を変更し、「すみだまつり実行委員会」「墨田区」「墨田区文化観光協会（現一般社団法人墨田区観光協会）」の共催で実施されています。

平成24年に錦糸公園全体の工事が完了し、すみだまつりもより一層の賑わいを見せています。

皆さん、お誘いあわせのうえ、ぜひ行ってみて下さい。